

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物繁殖学		動物看護総合学科/3年	2022/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	西村 美笛
授業の概要				
繁殖に関わる形態と機能を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。				
授業終了時の到達目標				
1) 生殖器の基本的構造について理解する 2) 主要な性ホルモンについて理解する 3) 性成熟と発情徴候について理解する 4) 子犬子猫の発育過程と飼養方法を理解する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の動物病院で動物看護師として2年間勤務		
時間外に必要な学修				
毎回確認テストを行う。学んだ内容を復習し身に付け、次回以降に活かす。				
回	テーマ	内容		
1	導入、生殖について①	動物繁殖学の概要、犬猫の生殖器について①		
2	生殖について②	犬猫の生殖器について②、その他動物の生殖器について		
3	性ホルモン	生殖機能調節に関わるホルモン		
4	発情徴候と発情周期	犬猫の性成熟、発情徴候、発情周期		
5	交配①	交配適期の検査方法、繁殖犬の選択、交配の種類、交配直前準備		
6	交配②	犬猫の交尾様式、人工授精、犬猫の受精、胚の発育及び着床		
7	妊娠診断、偽妊娠、妊娠管理	妊娠診断、犬の偽妊娠、妊娠期間、妊娠中の管理		
8	胎児の成長、出産準備	胎児の成長、出産の準備物		
9	分娩と助産	分娩徴候、犬猫の分娩様式、助産方法		
10	帝王切開、分娩後の管理	帝王切開、帝王切開後の新生児の蘇生方法、母親の授乳期中の管理		
11	遺伝子と器官発生	染色体、DNA、遺伝に関する法則、器官発生		
12	新生子の特性と管理①	環境管理、排泄管理、人工哺乳、強制給餌 等		
13	新生子の特性と管理②	新生子の全身状態の検査方法、新生子がかかりやすい疾患		
14	新生子の特性と管理③	新生子の解剖学的特徴、新生子の生理的機能		
15	期末テスト	筆記試験を実施する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
愛犬の繁殖と育児百科		期末試験 確認テスト 授業態度 出席率	40.0% 20.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物薬理学 I		動物看護総合学科/3年	2022/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	中川 雄太
授業の概要				
代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨書応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられているかを理解する。				
授業終了時の到達目標				
獣医薬理学 veterinary pharmacology を総論、各論と分けて学習し、実際の現場で必要とされる薬理学の基礎の習得を目指す。 臨床薬理学 clinical pharmacology、薬力学 pharmacodynamics、薬物動態学 pharmacokinetics、毒性学 toxicology と重要項目に関して満遍なく学習し、臨床現場に限らず様々な場面での適正な薬物の使用を行えるよう目指す。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		動物病院にて獣医師として5年間勤務		
時間外に必要な学修				
前回学んだ部分をしっかりと復習すること、授業中の内容を理解することが重要です。				
回	テーマ	内容		
1~ 2	動物薬理学総論 薬理作用	薬理学を学ぶ目的・評価方法など 主作用・副作用・相乗効果・相互作用		
3~ 4	薬物動態学 薬物の投与方法、薬物の剤形	ADME 投与方法、剤形の種類による薬物動態に与える影響		
5~ 6	化学療法薬①	抗菌薬		
7~ 8	化学療法薬②	抗腫瘍薬や殺虫薬・駆虫薬		
9~ 10	神経系の薬理学①	麻酔薬、鎮痛薬、鎮静薬、筋弛緩薬、抗けいれん薬、行動異常治療薬を主に、一部駆虫薬に関しても触れる		
11~ 12	神経系の薬理② 呼吸器の薬理 薬量計算①	呼吸興奮薬、鎮咳薬、気管支拡張薬 薬量計算		
13~ 14	循環器・泌尿器の薬理学	血管拡張薬、強心薬、抗不整脈薬、利尿薬		
15	期末試験	前期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
1) 動物看護コアテキスト第3巻 動物の疾病と予防および回復 第2版 2) よくわかる犬の病気 3) よくわかる猫の病気 4) 新獣医薬理学 第四版(一部は第三版を使用)		期末試験 出席率	80.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
公衆衛生学Ⅱ		動物看護総合学科/3年	2022/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	林 勇樹
授業の概要				
公衆衛生とは人々の健康を守るための科学であり、技術である。そのため、この科目を学習することで、国家資格化の決定した動物看護師として社会に貢献するための方法を学ぶことができる。獣医師の役割である「公衆衛生の向上」を動物看護師としてサポートできるように学習する。				
授業終了時の到達目標				
公衆衛生とは何かを説明できるようになる。 疫学とは何かを説明できるようになる。 人獣共通感染症を知り、その対処方法を実践できるようになる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		香川県内の動物病院にて2年間勤務		
時間外に必要な学修				
多くの新しい用語が出てきます。解説のなかったものはその都度意味を調べて覚えていきましょう。				
回	テーマ	内容		
1	公衆衛生学Ⅰ振り返り	公衆衛生学Ⅰで学習した内容を振り返る		
2	人獣共通感染症 ～細菌編④～	破傷風 など		
3	人獣共通感染症 ～細菌編⑤～	カンピロバクター症 など		
4	人獣共通感染症 ～真菌編～	皮膚糸状菌症 クリプトコッカス症		
5	人獣共通感染症 ～寄生虫編①～	線虫症		
6	人獣共通感染症 ～寄生虫編②～	吸虫症		
7	人獣共通感染症 ～寄生虫編③～	条虫症		
8	人獣共通感染症 ～寄生虫編④～	外部寄生虫症		
9	新興感染症と再興感染症	新興感染症と再興感染症について学習する		
10	狂犬病	狂犬病について学習する		
11	食品衛生①	食品衛生法、食中毒 など		
12	食品衛生①	食品の保存方法 など		
13	環境衛生①	環境衛生とは など		
14	環境衛生②	生活環境問題 など		
15	期末試験	公衆衛生学Ⅱで学んだ内容について試験する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・動物看護コアテキスト③ (動物の疾病と予防および回復) ・授業毎の配布プリント		期末試験 出席率	80.0% 20.0%	動物感染症学に関連する内容が多々あります。見直しをしておいてください。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
AAA実習 I		動物看護総合学科/3年	2022/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	西村 美笛
授業の概要				
動物介在療法、動物介在活動について理解する 動物介在療法、動物介在活動について現状を理解する 介護施設や子供向けプレイランドなどを動物同伴で訪問することにより、AAA活動を実践する				
授業終了時の到達目標				
アニマルセラピー(AAA)に関する知識を修得し、介護施設や幼稚園などでのAAA活動が行えるようになる AAA活動を行うにあたって、企画・実施・危機管理ができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の夜間も行っている動物病院で動物看護師として2年間勤務		
時間外に必要な学修				
動物による癒し効果を自分自身で体感し、より効果のある方法を考える				
回	テーマ	内容		
1	導入、第一回AAA実習準備	授業の進め方、評価等について説明、AAA実習準備		
2	第一回AAA実習準備	AAA実習準備		
3	第一回AAA実習準備	AAA実習準備		
4	第一回AAA実習	AAA実習		
5	第二回AAA実習準備	AAA実習準備		
6	第二回AAA実習準備	AAA実習準備		
7	第二回AAA実習準備	AAA実習準備		
8	第二回AAA実習	AAA実習		
9	第三回AAA実習準備	AAA実習準備		
10	第三回AAA実習準備	AAA実習準備		
11	第三回AAA実習準備	AAA実習準備		
12	第三回AAA実習	AAA実習		
13	AAA実習振り返り	反省・改善点等について話し合い		
14	AAA実習展望	今後のAAA実習に向けての企画立案		
15	レポート	AAA実習についてのレポート提出		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
知りたいやってみたいアニマルセラピー		課題・レポート 授業態度 出席率	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物臨床看護学各論Ⅲ		動物看護総合学科/3年	2022/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	田上 真紀
授業の概要				
様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ、動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。				
授業終了時の到達目標				
動物の主な疾患の看護について実践でき、また、飼主に疾病の予防を説明できる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
毎回確認テストを行う。学んだ内容を復習し身に付け、次回以降に活かす。				
回	テーマ	内容		
1	循環器系3 先天性心臓疾患	心室中隔欠損、心房中隔欠損、卵円孔開存、ファロー四徴症、右大動脈弓遺残症		
2	循環器系4 心筋症と循環器系まとめ	拡張型心筋症、肥大型心筋症、循環器疾患への看護		
3	呼吸器系1 呼吸器系の役割と疾患	呼吸器系形態機能復習 疾患と診察、治療		
4	呼吸器系2 感染性呼吸器疾患	犬伝染性気管気管支炎 猫上部気道疾患		
5	呼吸器系3 感染性呼吸器疾患と肺疾患	ジステンパー、肺炎、肺水腫		
6	呼吸器系4 呼吸器疾患	猫の喘息 気管虚脱 短頭種気道症候群 胸水 気胸		
7	泌尿器系1 腎不全	泌尿器系の形態機能(復習)と腎不全		
8	泌尿器系2 尿路感染症とFLUTD	尿路感染症とFLUTD		
9	泌尿器系3 尿石症と排尿障害	尿石症と排尿障害について		
10	生殖器系1 雄性生殖器	雄性生殖器疾患について		
11	生殖器系2 雌性生殖器	雌性生殖器疾患について		
12	神経系疾患1 中枢神経系の疾患	脳炎・水頭症、てんかん		
13	神経系疾患2 脊髄神経系の疾患	ウォブラー症候群、椎間板ヘルニア、馬尾症候群		
14	整形外科疾患1	整形外科疾患について、膝蓋骨脱臼、前十字靭帯断裂		
15	期末テスト	期末テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護の教科書		期末試験 確認テスト 出席率	60.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物医療コミュニケーション		動物看護総合学科/3年	2022/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	林 勇樹
授業の概要				
動物病院における日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ				
授業終了時の到達目標				
動物病院業務に必要な知識を修得する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		香川県の動物病院で2年間動物看護師として勤務		
時間外に必要な学修				
普段から接客業の人たちの接遇の様子を観察するようにしましょう				
回	テーマ	内容		
1	概論	オリエンテーション		
2	獣医療面接①	コミュニケーション能力とは		
3	獣医療面接②	獣医療面接の基本的技法～傾聴～		
4	獣医療面接③	獣医療面接の基本的技法～受容・共感・支持～		
5	獣医療面接④	獣医療面接を用いた事前問診		
6	獣医療面接⑤	獣医療面接の終え方		
7	獣医療面接⑥	獣医療面接の技法を使った具体的な対応		
8	クライアントエデュケーション①	クライアントエデュケーションとは		
9	クライアントエデュケーション②	飼い主指導		
10	クライアントエデュケーション③	飼い主指導		
11	院内コミュニケーション	チーム獣医療		
12	グリーフケア①	グリーフとは		
13	グリーフケア②	グリーフケアコミュニケーションの実践		
14	グリーフケア③	ペットロスへの援助		
15	総復習	動物医療コミュニケーションの総復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・動物看護コアテキスト 5 動物看護の基礎(ファームプレス) ・配布資料		課題・レポート 授業態度 出席率	60.0% 20.0% 20.0%	コミュニケーションをしっかりと理解し、実践できるようになりましょう

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物看護総合実習Ⅳ		動物看護総合学科/3年	2022/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	西村 美笛
授業の概要				
「働くこと」を自分のことのように捉え、自分らしい「キャリアの在り方」についての洞察を深め、将来社会に出て実践できるように、社会人として求められる姿勢や資質・能力を身につける。 外部研修に行き、内定に繋げる。				
授業終了時の到達目標				
①自己のキャリアを考える上での基礎的理解ができ、仕事選択のやり方を習得できる。 ②「自分らしさ」についての理解を深め、それを表現し、言語化・文章化できる。 ③仕事で求められる心構え・姿勢や能力が理解でき、それを学習活動につなげられる。 ④仕事選択を身近に考えるようになり、キャリア・プランを具体的に立てられる。 ⑤校外研修に向けた履歴書を作成できる。 ⑥内定に繋がられる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の動物病院で2年間動物看護師として勤務		
時間外に必要な学修				
動物看護師としての自分の姿を想像し、現場で必要な知識や技術が何かを追求する。				
回	テーマ	内容		
1	導入	今後のインターンシップ実習の予定確認		
2	企業研究	研修先動物病院を調べる		
3	履歴書作成	履歴書を作成する		
4	履歴書作成②	履歴書を作成する		
5	研修先選定	研修先の選定を行う		
6	研修日程決定	研修先と連絡を取り、日程を確定させる		
7~15	外部研修	動物病院へ研修に行く		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
なし		課題・レポート 授業態度 出席率	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ペット美容学Ⅲ		動物看護総合学科/3年	2022/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	矢吹 宴

授業の概要

本科目はトリマー・動物看護師として必要は犬の外観的特徴を理解し、多方面から犬・猫についての説明を行うための知識を学びます。
 犬猫の体の構造の基礎となる、骨格、筋肉、被毛の知識を学び、その特徴と飼育管理における飼主様へのアドバイスを行える人材を育成します。
 また犬体の特徴を理解し、イラスト描かけるようになることでトリミング仕上がりのイメージや臨床現場についての説明に、役立てることができる。

授業終了時の到達目標

- ・犬猫の骨格、筋肉、皮ふ、被毛の構造と特徴を理解する。
- ・様々な種類の犬体を描けるようになる。
- ・トリミングの仕上げイメージを形にすることができる。
- ・犬の解剖的特徴・生理学的特徴 主な病気について学ぶ。

実務経験有無	実務経験内容
有	【実務経験】矢吹宴：トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。 また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスをを行う。

時間外に必要な学修

回	テーマ	内容
1	1年次のおさらい	科目の目的と成績評価方法について理解する。
2	犬の体の構造を知る	正しい犬体の構成を理解し、描写することができるようになる(一般的な犬の体型)
3	前期おさらい 犬の体の構造を知る2	骨格、犬体の名称と特徴を理解する
4	犬種を理解する1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける
5	犬種を理解する1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける 犬種の原産と用途
6	ドッグショーについて理解する1	ドッグショーとは何か ドッグショーの目的について理解する
7	ドッグショーについて理解する2	ドッグショーに出陳するショー犬について 健康な仔犬の選び方
8	1～7の確認テストと復習	1～7の確認テストと復習
9	犬の外観的特徴を理解する(頭部・耳)	犬種各部の特徴である頭部・耳についての特徴を学ぶ
10	犬の外観的特徴を理解する(目・尾)	犬種各部の特徴である目・尾についての特徴を学ぶ
11	犬の外観的特徴を理解する(四肢・被毛)	犬種各部の特徴である四肢の形状と被毛についての特徴を学ぶ
12	犬の被毛の健康管理について	トリマーとして被毛を良い状態に保つために、どのような管理を行うべきか理解する
13	犬種による毛色を理解する	犬種それぞれの毛色について専門的な知識を学ぶ
14	犬の歩様について	犬の歩様からその犬の欠点、問題を判断できるようになる。

回	テ ー マ	内 容		
15	期末試験	期末試験		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	<ul style="list-style-type: none"> ・最新犬種図鑑 ・最新ドッググルーマーズマニュアル ・くわしい犬学 	出席率 授業態度 確認テスト 期末試験	20.0% 10.0% 10.0% 60.0%	【準備学習】 最新犬種図鑑を熟 読し、犬種の特徴 を理解する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トリミング実習Ⅴ		動物看護総合学科/3年	2022/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	90回	6単位(180時間)	必須	佐藤 ゆかり
授業の概要				
<p>ペットショップ、動物病院で活躍できるトリマーとしての技術を習得する。 トリミングを行う各犬種のベーシックなカットから、流行のカットの技法を習得するための技術を身につける。 モデル犬に負担をかけない効率の良い作業を行う技術を習得する。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>1) JKCトリマーC級試験合格。 2) 時間内にトリミングを完成できる。 3) お客様の要望するメニュー通りのトリミングができる。 4) その犬の体型バランスを考えたトリミングができる。</p>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		広島市内のトリマー専門学校講師として4年実務経験、動物看護師として3年実務経験		
時間外に必要な学修				
普段からペットカットに興味を持って、形を意識して動物を見るようにする				
回	テーマ	内容		
1~90	モデル犬のグルーミングとトリミングを完成させる	一人でモデル犬のグルーミングからトリミングを行う。 各犬種のトリミングラインを理解し、時間内に仕上げるための技術を習得する。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 確認テスト 授業態度	60.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物薬理学Ⅱ		動物看護総合学科/3年	2022/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	中川 雄太
授業の概要				
代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨書応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられているかを理解する。				
授業終了時の到達目標				
<p>獣医薬理学 veterinary pharmacology を総論、各論と分けて学習し、実際の現場で必要とされる薬理学の基礎の習得を目指す。</p> <p>臨床薬理学 clinical pharmacology、薬力学 pharmacodynamics、薬物動態学 pharmacokinetics、毒性学 toxicology と重要項目に関して満遍なく学習し、臨床現場に限らず様々な場面での適正な薬物の使用を行えるよう目指す。</p>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		動物病院にて獣医師として5年間勤務		
時間外に必要な学修				
前回学んだ部分をしっかりと復習すること、授業中の内容を理解することが重要です。				
回	テーマ	内容		
1~2	消化器に作用する薬物	制吐薬(催吐薬)、抗潰瘍薬、止瀉薬、瀉下剤		
3~4	オータコイド、代謝・内分泌	凝固関連、抗炎症薬、免疫抑制剤 ヒスタミン、セロトニン		
5~6	血液・免疫系の薬理	貧血・血液凝固・消炎剤・免疫抑制剤		
7~8	薬量計算②	投与量計算 ここまでの復習		
9~10	各論：化学療法剤(復習)	抗菌剤、抗真菌薬、駆虫薬、抗腫瘍薬、消毒薬		
11~12	総論：薬物の取り扱い、有害作用 各論：臨床での腫瘍学、感染症学	麻薬、毒薬、劇薬の取り扱い 毒性学を含めた有害事象に関して総論 抗腫瘍薬、抗菌薬を例とした有害事象や取り扱い、耐性化など		
13~14	薬量計算③ 臨床薬理学	粉剤を含めた薬量計算、処方 現場での臨床経験に準じた薬物のコンプライアンスなど		
15	期末試験	後期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
1) 動物看護コアテキスト第3巻 動物の疾病と予防および回復 第2版 2) よくわかる犬の病気 3) よくわかる猫の病気 4) 新獣医薬理学 第四版(一部は第三版を使用)		期末試験 出席率	80.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
AAA実習Ⅱ		動物看護総合学科/3年	2022/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	西村 美笛
授業の概要				
動物介在療法、動物介在活動について理解する 動物介在療法、動物介在活動について現状を理解する 介護施設や子供向けプレイランドなどを動物同伴で訪問することにより、AAA活動を実践する				
授業終了時の到達目標				
アニマルセラピー(AAA)に関する知識を修得し、介護施設や幼稚園などでのAAA活動が行えるようになる AAA活動を行うにあたって、企画・実施・危機管理ができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の夜間も行っている動物病院で動物看護師として2年間勤務		
時間外に必要な学修				
動物による癒し効果を自分自身で体感し、より効果のある方法を考える				
回	テーマ	内容		
1	導入、第一回AAA実習準備	授業の進め方、評価等について説明、AAA実習準備		
2	第一回AAA実習準備	AAA実習準備		
3	第一回AAA実習準備	AAA実習準備		
4	第一回AAA実習(キッズランド)	幼児向けAAA実習		
5	第二回AAA実習準備	AAA実習準備		
6	第二回AAA実習準備	AAA実習準備		
7	第二回AAA実習準備	AAA実習準備		
8	第二回AAA実習(とおり町きなこ)	高齢者向けAAA実習		
9	第三回AAA実習準備	AAA実習準備		
10	第三回AAA実習準備	AAA実習準備		
11	第三回AAA実習準備	AAA実習準備		
12	第三回AAA実習(エクセル鞆の浦)	高齢者向けAAA実習		
13	AAA実習振り返り	反省・改善点等について話し合い		
14	AAA実習展望	今後のAAA実習に向けての企画立案		
15	レポート	AAA実習についてのレポート提出		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
知りたいやってみたいアニマルセラピー		課題・レポート 授業態度 出席率	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物臨床看護学各論Ⅳ		動物看護総合学科/3年	2022/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	田上 真紀
授業の概要				
様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ、動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。				
授業終了時の到達目標				
動物の主な疾患の看護について実践でき、また、飼主に疾病の予防を説明できる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山市内の動物病院で1年、広島市内の動物病院で3年半獣医師として勤務		
時間外に必要な学修				
毎回確認テストを行う。学んだ内容を復習し身に付け、次回以降に活かす。				
回	テーマ	内容		
1	整形外科疾患1	膝蓋骨・前十字靭帯断裂		
2	整形外科疾患2	股関節形成不全・関節炎・変形性関節症		
3	整形外科疾患3	レッグペルテス・骨肉腫		
4	内分泌疾患1	内分泌疾患・膵臓・糖尿病・低血糖		
5	内分泌疾患2	内分泌疾患 甲状腺		
6	内分泌疾患3	内分泌疾患 甲状腺・上皮小体		
7	造血器・免疫介在性疾患1	血液の形態機能と免疫(復習) アレルギー性疾患		
8	造血器・免疫介在性疾患1	免疫介在性貧血 FIP、FIV、FeLV		
9	造血器・免疫介在性疾患1	リンパ腫・白血病・肥満細胞腫		
10	眼疾患1	眼の形態機能(復習)眼科検査 角膜潰瘍、結膜炎、角膜炎、乾性角結膜炎		
11	眼疾患2	結膜炎、乾性角結膜炎、チェリーアイ		
12	眼疾患3	角膜潰瘍、角膜炎、白内障		
13	眼疾患4	緑内障・流涙症・異所性睫毛、眼疾患確認テスト がんの検査と治療の手順		
14	がん疾患	がんの検査と治療 さまざまながん		
15	期末テスト	期末テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護の教科書6		期末試験 出席率 確認テスト	60.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物臨床栄養学Ⅱ		動物看護総合学科/3年	2022/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	高橋 陽子
授業の概要				
犬と猫の栄養学基礎知識を身につけ、栄養素の働き、ペットフードについて必要な知識を身につける。特別療法食(各疾患別)の目的、適応、栄養特性、特徴を学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
健康管理と維持に必要な技術と概念を学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・犬と猫の栄養学の知識を身に付ける。 ・犬と猫の栄養学、ペットフードについて飼い主様に説明できるようになる。 ・犬と猫の特別療法食について理解する。 ・犬と猫の特別療法食の適応、栄養特性、特徴を学び、各疾患別にフードを選択できるようになる。 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		動物病院での動物看護業務(6年) 猫カフェの開業・経営(動物展示及び飲食店業務)(3年)		
時間外に必要な学修				
前回の復習を行う				
回	テーマ	内容		
1	6大栄養素について⑥	ミネラルについて		
2~3	6大栄養素について⑦	水について		
4~5	小テスト	2~9までについて小テストを行う		
6~7	自家製フードと市販フード①	ライフサイクル別の食餌について(実際のペットフードで行う)		
8~9	自家製フードと市販フード②	自家製フード、犬猫に与えてはいけない食品		
10~11	処方食①	動物病院で取り扱っている処方食について		
12~13	処方食②	動物病院で取り扱っている処方食について		
14~15	期末テスト	筆記試験を実施する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 期末試験	20.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物臨床看護学実習		動物看護総合学科/3年	2022/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	田上 真紀
授業の概要				
動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
授業終了時の到達目標				
修得した知識の実践力を身に付ける。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡山県倉敷市の夜間併設動物病院にて2年間動物看護師として勤務。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	導入、看護過程	導入、動物看護過程復習		
3~ 4	看護過程②	事例演習		
5~ 6	採血練習	けっかんくんで採血練習、血液検査手技復習		
7~ 8	採血実習①	採血実習(希望犬)		
9~ 10	採血実習②	症例検討		
11~ 12	輸液	輸液ライン、輸液ポンプ、皮下点滴手技		
13~ 14	留置針	留置針		
15~ 16	薬量計算①	輸液量、投薬量		
17~ 18	薬量計算②、処方	輸液量、投薬量、処方		
19~ 20	褥瘡管理、包帯処置	褥瘡管理、包帯処置 等		
21~ 22	画像診断	レントゲン、エコー、造影剤、保定実習		
23~ 24	心電図	心電図座学、実習		
25~ 26	手術復習	手術に関することの総復習		
27~ 28	実技試験	保定、ワクチン準備		
29~ 30	期末試験	筆記試験実施(持ち込み可)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・動物看護学テキスト		期末試験 出席率 課題・レポート	60.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物看護師検定対策授業		動物看護総合学科/3年	2022/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	西村 美笛
授業の概要				
愛玩動物看護師の国家試験合格に向けた対策授業				
授業終了時の到達目標				
1) 愛玩動物看護師に合格する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		2年間、倉敷市の夜間も行っている動物病院に勤務		
時間外に必要な学修				
過去問題を解き、苦手部分を調べてノートにまとめる				
回	テーマ	内容		
1~45	愛玩動物看護師に向けた対策授業	過去問を解き、不明点は自ら調べノートにまとめる。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
動物看護師 完全対策問題集		出席率 授業態度 確認テスト	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ペット美容学Ⅳ		動物看護総合学科/3年	2022/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	矢吹 宴
授業の概要				
<p>本科目はトリマー・動物看護師として必要は犬の外観的特徴を理解し、多方面から犬・猫についての説明を行うための知識を学びます。犬猫の体の構造の基礎となる、骨格、筋肉、被毛の知識を学び、その特徴と飼育管理における飼主様へのアドバイスをできる人材を育成します。また犬体の特徴を理解し、イラスト描かけるようになることでトリミング仕上がりのイメージや臨床現場においての説明に、役立てることができる。</p>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・犬猫の骨格、筋肉、皮ふ、被毛の構造と特徴を理解する。 ・様々な種類の犬体を描けるようになる。 ・トリミングの仕上がりにイメージを形にすることができる。 ・犬の解剖的特徴・生理学的特徴 主な病気について学ぶ。 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		<p>【実務経験】矢吹宴：トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。 また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスをを行う。</p>		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	前期のおさらい1	前期の復習と科目の目的と成績評価方法について理解する。犬体・骨格について。犬の絵が描写できるようになる。		
2	前期のおさらい2	犬体各部の特徴 被毛について		
3	ペットツーリズムについて	ペットと旅行に行く際の適切なアドバイスを学ぶ		
4	犬種を理解する1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける		
5	犬種を理解する1	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける 犬種の原産と用途		
6	犬に必要な食事と栄養について理解する1	犬に必要な栄養素とライフステージについて学ぶ		
7	犬に必要な食事と栄養について理解する2	犬に食べさせていけない食物と中毒・アレルギー症状について学ぶ		
8	犬の病気予防のための知識を理解する1	犬が感染する伝染病について正しい知識を学ぶ		
9	犬の病気予防のための知識を理解する2	犬に寄生する外部寄生虫について正しい知識を学ぶ		
10	犬の健康チェックのための知識を理解する	仔犬から高齢犬の健康チェックのポイントと飼い主様へのアドバイス方法を学ぶ		
11	仔犬の飼養管理を学ぶ	出産から成犬時までの仔犬の飼養管理方法と注意事項について学ぶ		
12	老犬の飼養管理を学ぶ	高齢犬の飼養管理方法と飼育上の注意事項・介護について学ぶ		
13	ブリーディングの知識を学ぶ	犬の繁殖と妊娠犬の飼養管理方法と注意事項について学ぶ		
14	犬の骨格構成と歩様の関係について学ぶ	骨格構成、骨格や関節によくみられる疾患について学ぶ		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・最新犬種図鑑 ・最新ドッググルーマーズマニュアル ・くわしい犬学 		出席率 授業態度 確認テスト 期末試験	20.0% 10.0% 10.0% 60.0%	【準備学習】 最新犬種図鑑を熟読し、犬種の特徴を理解する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トリミング実習VI		動物看護総合学科/3年	2022/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	105回	7単位(210時間)	必須	佐藤 ゆかり
授業の概要				
<p>ペットショップ、動物病院で活躍できるトリマーとしての技術を習得する。 トリミングを行う各犬種のベーシックなカットから、流行のカットの技法を習得するための技術を身につける。 モデル犬に負担をかけない効率の良い作業を行う技術を習得する。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>JKCトリマーC級試験合格。 時間内にトリミングを完成できる。 お客様の要望するメニュー通りのトリミングができる。 その犬の体型バランスを考えたトリミングができる。</p>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		広島市内のトリマー専門学校講師として4年実務経験、動物看護師として3年実務経験		
時間外に必要な学修				
普段からペットカットに興味を持って、形を意識して動物を見るようにする				
回	テーマ	内容		
1~105	モデル犬のグルーミングとトリミングを完成させる	一人でモデル犬のグルーミングからトリミングを行う。各犬種のトリミングラインを理解し、時間内に仕上げるための技術を習得する。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 確認テスト 授業態度	60.0% 20.0% 20.0%	